



中津高校だより

自由と個人の尊厳・思索と自己の完成

令和元年7月31日発行

第4号

岐阜県立中津高等学校広報紙

## 中津高校 ふるさと教育概要

### 今こそ！ふるさと教育！課題探究型学習！

今年度から中津高校は「地域課題探究型学習推進事業」の指定校です（恵那・中津川地区では唯一）。

目的や背景は・・・

- 関連自治体、高等教育機関、企業等との協働により、地域の魅力を知り、課題を発見・解決する学習を推進。
- 小・中・高で一貫した「ふるさと教育」を実施するため、高校では、小・中での知識をいかした地域課題解決を推進する。
- 新学習指導要領でも課題解決型学習・探究型学習が求められている。

簡単に言い直すと・・・

中学校までは、地域の人間として地域で地域の事を知る学びが確立されているのに、高校では急に地域との関わりが薄くなってしまう。そこで地域の中に入ったり、地域の人々と関わったりする事を通して、従来型の学習(座学)だけでは身につかない力を身に付けましょう。

中津高校では・・・そもそも中津高校は地域との関わりが深く、数多くのCCC活動（地域と関わりながら貢献する活動）をはじめ、地元の企業見学、地域行事への参加など、地域に根差した教育を実践しておりました。そういった従来から大切にしてきた活動をベースに、ますます地域から愛され、応援される中津高校を目指して「ふるさと教育」をグレードアップさせております。

#### 具体的な取り組み紹介

【探究クラブ】 中山道PRし隊 や 付知 lovers といったチームを作り、課題解決を目指して、地域の大人と一緒に活動を始めました。「自分の育ったところが将来どうなったらいいかを想像して、活動に励んでいます！活動が自分のためにも地域のためにもなると思うとやる気が湧いてきます。」



【教育未来塾】 現役の小学校、中学校、特別支援学校の先生（中津高校OB・OG）をお招きして、語る会や一緒に授業を作ってみる体験などをしました。「学校の授業とは全く違って、本格的に授業の構成を考えるのはすごく難しい事だと思いました。特に特別支援の授業は自分が勉強として習ってきたこととは違うので経験に基づいて行いづらく、授業案を全教科分考えて実施するのはとても大変だと感じました。でも今、これを現役の先生と一緒にできて本当によかったです。」



【放課後キャリアカフェ】 地域で活躍する大人を講師としてお招きし、取り組みや思いを共有するイベント。自分の進路について考えるきっかけの場。「普段聞くことができないお話を沢山聞くことが出来たし、今中津川ではどんな活動が起こっているのかが知れてとてもいい機会だったなと感じました。その後のお話タイムも進路や将来のことも聞いていただいてアドバイスを貰えて嬉しかったです！」

【東海青年防災塾】 中津高生が17人参加しています。それぞれの志を胸に、防災探究に取り組んでおります。地域の大人と関心のある分野について課題や解決策を考え、実行に移します。

【1年生秋季研修】 今年から地域探究のグループを作り、地域への理解を深めます。

【弁論大会】 中津高生の想いが届くよう、保護者や地域の人々にも開放しようと計画しております。

